



NPO法人 北摂子ども文化協会  
Hokusetsu Children Culture Association

Vol.  
31

# ハツクルペリー

Huckle Berry

●北摂子ども文化協会事務局  
〒563-0024 池田市鉢塚3丁目4番13号  
TEL:072-761-9238  
FAX:072-761-9244  
hokusetsukodomo@wombat.zaq.ne.jp

●北摂子ども文化協会豊能事務所  
〒563-0101 豊能郡豊能町吉川336-1  
TEL:072-738-3435

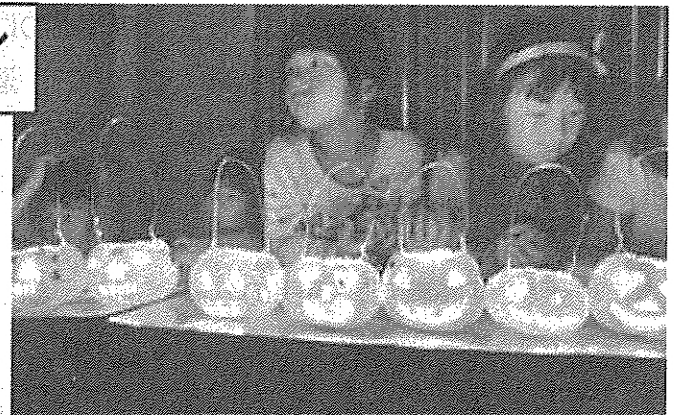
Home Page URL <http://www.wombat.zaq.ne.jp/auajw204/hcca/> ※検索サイトからは、「北摂子ども」で検索!

2009年10月25日  
北摂子ども文化協会 創立10周年記念文化講演会  
in 池田市民文化会館 コンベンションルーム



「子どもの権利条約」が  
活かされた社会を  
作りだすためには?  
→特集は3ページ

2009年10月31日 ハロウィンフェスティバル  
in 池田市立水月児童文化センター



かぼちゃのランタンづくりや、仮装大会など  
みんなで楽しく盛り上がりました!

## もくじ

新しい公共を考える～公共の担い手となって～	2
国連採択20周年・日本国批准15周年を迎えて	3
コミュニティビジネスを考える	4・5
子育てエッセイ：やまGの育G日記	6
おすすめの本「ほっとする絵本」/エッセイ「10年経つとマナーも育つわ」	7
イベント・行事案内/入会案内/編集後記	8

# 新しい公共を考える

## 公共の担い手となって

2001年10月、当協会は池田市立水月児童文化センターの管理運営を受託しました。その後2004年4月から、指定管理者になりました。「官から民へ」の具体施策の一つです。そこには「民でできることは民で」というスローガンのもと、経費削減が大きな課題の行政と、公共の担い手として意欲、創意のある民間活力のマッチングでした。

原則的には、同一の業務を同じように執行するのであればコストは同一である。指定管理になった時点で人件費が削減されるのではなく、事業の見直しによる削減に至るべきではないかと考えるところではあります。現在国会で「事業仕分け」が行われていますが、指定管理者制度も、まさにこの「事業仕分け」の論議が必要と考えます。必要コストと削減コストの見極めが必要ではないでしょうか。

しかし、同一の事業をそのまま同一に民間団体が行うのでは民間委託の意味がありません。民間だからできるコストの削減は、民間だからこそできる、運営・企画の創意工夫、事業の充実、ネットワークによるサポートスタッフ体制等によって実現します。

経費の削減、事業の充実は、民間受託者の心意気にのみたよるのではなく、民間受託者のネットワークを生かした創意工夫を十分に発揮することによります。従って質の向上を図りつつ経費削減を実現するには民間受託者同士のネットワークが欠かせないことですが、一方で、【指定管理】という市場で言えば競争相手にもなるわけで、下手をすると行政が行うよりも密室運営に陥る傾向も否めません。情報を開示し、協力、連携のネットワークを構築するのは大変難しいことではありますが、市民による新しい公共を創る上で、必要不可欠なことと考えます。

そもそもNPOとは何か。「市民が行う自由な社会貢献活動」であり、ビジネスが目的や手段ではありません。事業を経営化するために、ネットワークを広げるより閉鎖的になってしまうのは本末転倒です。また、市民の公共参加の反対に、行政でしかできないこと、行政が責任を持つべきことの精査も必要になるでしょう。やはり今こそ、市民の思考力を高め、発揮する「時」ですね。すなわち、「新しい公共」とは「市民が主体的に取り組める公共」と言い換えることができるのではないのでしょうか。

(理事長・立石美佐子)



「子どもの権利条約」の普及と推進をミッションに掲げている北摂こども文化協会にとって、「子どもの権利条約」国連採択20周年ならびに日本が批准して15周年を迎えたということの意義は大きいものであります。そこで、「子どもの権利条約総合研究所代表」でいらっしゃる喜多明人教授（早稲田大学）をお迎えし、「子どもの権利条約一過去(これまで)・現在(いま)・未来(これから)」をテーマにお話をいただきました。

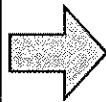
## I 過去(これまで)

子どもの権利＝ライツ(誰もが承認する当たり前のこと＝子どもの当たり前の意思や要求を求めること)と訳され、人類は子どもに対して最善のものを与える義務を負うことを約束したのである。しかしながら日本のこれまでを振り返ってみると「権利はわがまま、権利より責任を義務付けるべき」との意見が根強く、「子どもの権利」そのものの概念を、国民全体で共有できるところには至っていない。喜多教授は「日本での子どもの権利条約普及の実態が、今日のセミナーの参加者数なのです。一部では、この条約はユニセフがつくった発展途上国向けの条約であり、先進国のわが国には関係ないと豪語するものもいる」と事実の違いを明確にされた。その上で、ポーランドが子どもの権利条約を提案した理由を、①戦争への防波堤として ②子どもを権利の主体としてとらえる普遍性もつことによりおとなの態度の変化を促す等を挙げられた。

## II 現在(いま)

### 子どもたちの状況

- 自分育ちに「失敗」する子どもたち  
「非行」の質の変化  
「いい子疲れ」する子ども・若者  
自己存在感の喪失
- 自己肯定感の低下  
学力「人格」評価による自尊心低下と  
受容・共感関係の崩れ
- 子どものアイデンティティの危機



### おとなの新しい力子どもの支援力・実践ポイント

- ①子ども観  
子どもには力があることの確信と信頼
- ②教育観・実践力  
「失敗」を包括した能動的な成長観  
「待つ力」＝教え欲の自制  
「聴く力」＝共感作りによる受容感の獲得
- ③教育環境観・システム力  
支援実践を支える環境・システムを整える  
与えられた環境や制度の枠内の実践観の克服  
一環境を変えることで創られる実践の可能性

## III 未来(これから) 子どもとおとなのパートナーシップを求めて

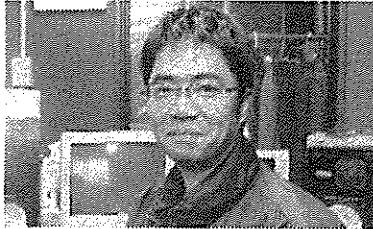
### 認め合い、許し合い、支え合う社会＝共同性の復権

- ◎子どもと共に創る学校ーパートナーシップ型の学校づくり  
支援関係からパートナー関係へ  
教職員民主主義から学校民主主義へ 子どもー保護者ー地域住民ー教職員  
保護者の「消費者」観の克服、「パートナー」観に立つ
- ◎子どもにやさしいまちづくり＝子どもの権利条約の実施とかかわる運営システム

- |                 |       |                      |          |
|-----------------|-------|----------------------|----------|
| ①子どもにやさしい法      | ————— | 子どもの権利基本法            | 子どもの権利条例 |
| ②子どもにやさしい計画     | ————— | 子どもの総合計画(子どもの居場所づくり) |          |
| ③子どもにやさしい制度的枠組み | ———   | 横断的子ども行政(子ども局・子ども省)  |          |
| ④事前・事後の子ども影響評価  | ———   | 子ども施策アセスメント          |          |
| ⑤子ども予算          | ————— | 子ども総予算の安定的確保         |          |
| ⑥子ども調査          | ————— | ニーズ調査に依拠した子ども施策づくり   |          |
| ⑦子どもの権利普及       | ————— | 子どもの権利広報・権利学習        |          |
| ⑧子どもの権利擁護       | ————— | 子どもオンブズパーソン          |          |
| ⑨子どもの意見表明・参加    | ————— | 子ども参加型まちづくり・学校づくり    |          |

# コミュニティビジネスを考える

株式会社ISSの取締役、松田裕司さん取材しました。ISSは、舞台の音響や照明を手がける専門業者さんです。40代に突入した松田さんは、バイト時代を含めると、今のお仕事を22年にわたり続けられていらっしゃるとのこと。仕事柄、文化事業に精通されている松田さんは、今の日本の現状をどのように考えられていらっしゃるのでしょうか。仕事のこと、文化のこと、今回は二つの方面からお話を伺いました。



## 株式会社ISS取締役 松田裕司さん

ISSは、スペシャルな裏方集団！創立当初より、池田市民文化会館の、舞台・照明・音響操作専任業者として池田市より業務委託を受け、地元はもとより各地イベント・ホテルでのパーティー等のプラン、照明音響の操作をはじめ、会場設営を手掛ける。  
<http://www.max.hi-ho.ne.jp/ikeda-iss/index.html>

### ●「文化」は、お金じゃなくて、「情熱」です！

>経済不況に伴い、存続が危ぶまれる文化事業ですが……。

意外に、文化っていうものは、お金を掛けなくてもいいんですよ。お金以上に「人の情・心・気持ち」が大事です。「情熱」がないと、なんぼお金をかけても、それで終わり。文化にはお金がかかると言われるけれど、必ずしもお金がかかるものではありません。

「情熱」というものが一番のポイントで、その情熱を持っている人が、やりたいことをやりきる。で、その情熱に響いた人間が、集まってくる。文化ってのは、そういうもんで、お金を補助してもらわなできへんもんは、成立しとかんでいいっていうか、言うたら、お金がなくなったら無くなるもんを文化って呼ぶのん？って。お金があつたらこういうことができるし、なかつたら無かつたで、どういふことをしようってアイデアを出し合う。

お金があろうとなかろうと、情熱をもった人がつながっていくと、理念になるものが創り上げられていく。その理念が人に響き、共有され、輪が広がる。情熱さえあれば、無いなりの中で、残してくものと作っていけるはず。

### ●経済活動と文化活動を人生の両輪に！

ただし、今は、文化自体が市場になり、文化とお金が切っても切り離されなくなっている。そのため、文化事業も、生き残りをかけて必死になること、本当に必要と思われることを厳選して勝負していくことが求められている。本来、文化的なものが、そういう市場の原理にそぐうものなのか否かという議論は、今の日本では不毛だと思います。

経済活動と文化活動は、人生において無くてはならない二つの両輪と思いますが、この二つを人生の両輪にするためには、経済活動と文化活動の二つを完全に別物としてとらえないとアカン。そのためには、経済を利用して文化や経済に支えられていた文化をそぎ落とす必要がある。それが事業仕分けじゃないでしょうか。

### ●楽しくなければ文化じゃない！

日本人は、自己満足を否定的に見る。「自分だけが（やってる人が）、満足すれば良い」という考えを冷ややかに見る。でも、文化の究極系は、やっぱり自己満足やと思います。

### ●仕事の入り口は子ども時代に見た世界

音響や照明といった舞台の裏方を仕事にしようと思ったのは、高校のとき。父親が、自衛隊の音楽隊（関西で有名な第三師団）でサクソを吹いてて、父親の唯一の自慢は東京オリンピックの入場行進の演奏をやったことでした。僕が小さいころには、地元での定期演奏会によく連れて

行ってもらっていました。楽屋に入ったり、舞台の上にも立ったり、舞台側から客席を見たりと、舞台の裏側を見る機会があり、この仕事に興味を持ちました。

### ●「なりたい人探し」をやっていた学生時代

高校卒業後は、音響や照明の技術を学ぶために、専門学校に通いました。専門学校の先生の中に、「学校で教えていることは間違いじゃないけど、技術の仕事は、現場（会社や立場）によって違うから、いろんなところに行って、いろんな物を見る方が勉強になる」という教えの人がおり、学生時代にはバイトとして現場の経験をたくさん積みました。30社くらいは回ったかな。今振り返ると、「なりたい人探し」をやっていました。

### ●不平不満をこぼさない働き方

僕の憧れの人は、仕事を楽しんでいました。仕事に対して、不平不満を言ってなかった。文句とか愚痴をこぼすことがなかった。僕らの仕事は裏方で、裏方に対して偉そうに上から物言う演者もいて、僕らの思うとおりに仕事が進まないことも多々あるのに、そういう理不尽な思いに対しても、文句を言う人がいなかった。それはホンマすごいことやなーって。

### ●「やりたいこと探し」の難しさ

「やりたいこと探し」が日常化しているけど、これは、間違い。自分にとって何が一番向いているのか、何が一番やりたいことか、20歳そこそこで、「本当にやりたいこと」を見つけるのは、そもそも無理。40歳になった僕でも、ホンマにこれでいいんかって思うのに。そうじゃなくて、置かれた状況の中で、自分にとって一番有利なことは何か、あるいは自分に出来ることは何か。そう考えるべき。

職探しは自分探し。自分ってどんな人間やろって。人は日々変化することを前提で、自分ってものを探っていくべき。こういうことは嫌やけど、こういうことは我慢できるなって、こういうことは好きやなって。こんな自分がお金をもらうためには、どうしたらいいんかって考えなアカン。でも、そんな難しいことやない。だって、確かに人間はいろんな可能性を持っているけど、その時々、できることって、そんなないから。

### ●「周りのため」に何が出来るか

僕は、僕であって欲しいという他者からの求めがあって、初めて存在する。だから、僕自身は、僕以外の人のために何が出来るかってことを真剣に考えなアカン。僕がそのことを真剣に考えたら、周りは僕のことを真剣に考えてくれる。その結果、周りが自分を生かしてくれる。自分の道を作ってくれる。そういう発想が若い子にないから、自分がやりたくなくなったら、辞めるんですよ。でも、そうじゃない。自分が持ってるものを自分のために出してたら、孤立するよ。

### ●誰かのために生きてみる＝頑張る拠り所

自分のために頑張るのがしんどい時ってありますやん。そんな時は、誰か自分以外の人のために、頑張ろうって思うことで、生きる気力を持って欲しい。

僕みたいな人間がね、こんなところで生きていけるのはなんでやねんって、そりゃ照明のことは他のみんなより知ってますよ。けど、もっとすごい人は仰山おるし。でも、なんやろな、、、誰かが誰かを必要としているっていうか、こんな僕でも、必要としてくれる人がおるんやろなーって。絶対そういう人が誰にでも一人はおるはずなんですよね。

だから、若い子らに思うのは、親でも妹でも彼氏でもなんでもいいから、必ずどんな人にも誰か一人以上は、あなたを必要としてくれてる人がいてる。別に、死んだお母ちゃんでも、いいんですよ。あるいは人間として存在していなくても。しんどい時や辛い時、自分のために頑張れない時には、あいつのために頑張ろうって、自分に嘘をついていいから、自分をごまかして生きる気力を持って欲しいなって思います。

(理事・立石麻衣子)

## やまGの育G日記 その6 ～二人っきりでドッキドキ！？～

「パ～パ」「マ～マ」。今までの「わっひゃう～びゆるる～」のような宇宙語とは違い、ぽつぽつと日本語を話し始めた1歳9ヶ月の娘。「パパママ」以外にも「どうじょ！」や「ちよーだい！」など意志を伝える言葉もできるようになり、ずいぶんコミュニケーションが取りやすくなってきた。これまで何で泣いているのか、どうしてほしいのかがわからず、すぐ嫁さんに「ヘルプ！」していたのが、おかげで多少ぐずずでも落ち着いて接することができるようになってきた。

そんなある日、嫁さんが遠出をして友人と遊ぶという予定が入った。嫁さんが僕と娘を残して出かける事は今までもあったが、ほんの数時間だったり、実家に行ってじいじとばあばを頼ったりしていた。ところが今回、ママは半日ほど不在で、実家も都合で頼れないという状況。まさにパパと娘のふたりっきり。

嫁さんから「遊びにでてても大丈夫？」と相談された時、良き夫を演じたい僕は「おう、行っといで。たまには羽を伸ばしたんせ」と二つ返事。娘とコミュニケーションが取れるようになったとはいえ、言ってから本当に無事に面倒をみられるだろうかと不安がよぎりだした……。

そして迎えた当日。はっきりとバイバイをして出かけると娘は100%泣くので、僕が積み木などで気をひいている隙に、嫁さんは忍者のごときすばやさで玄関をでた。

この時点で第一関門は突破。しかし10分もすると夢中で遊んでいた積み木を親の敵のように乱暴に片付けはじめた。「いかん、先は長いのに開始10分でぐずりモード！気分転換に外に出ねば！！」と思い立ち、車で5分の距離にある公園までドッキドキの初デートを敢行。

天気もよく公園が貸切状態だったため、娘の機嫌はすこぶる良く、大好きなすべり台を何往復もしていた。「シュー！シュー！」と嬉しそうにすべる娘を見て「あ～、ええ流れや。我ながらいいパパしてるんちゃう？」と得意の自己陶醉。

がその瞬間！！すべり終えてすぐまたスタートに戻っていく娘の後姿に、オーストラリアそっくりの地図がズボンいっぱい描かれているではないか！？

早く出かけることに意識がいていた僕はもちろん着替えなど持ってきておらず、娘のおしりはぐっしょぐっしょの状態。あんなに楽しかったすべり台に別れを告げ、やむなく帰宅。

家に戻り「着替えはどこだ、コラコラ走るな、もうメシの時間だ」とてんやわんやのパニックパパ。嫁さんがあれやこれやと準備よく整えてくれていたので、一応事なきをえたが、次はママが長時間いないことに気づき「ママ！ママ！あっち？」と指差ししながら、家中をうろうろ搜索し始めた。

「ママはおでかけ。夜になったら帰ってくるよ。今日はパパと遊ぶ日やで」と説得し、あの手この手で興味を引いた。特に大のお気に入りである教育テレビ某番組のDVDは何回もかけた。一緒に観すぎて番組内の2曲くらいは歌って踊れるくらい覚えた。（大人気の「ばわわふ体操」てやつ。もう完璧）するととりあえず納得して一緒に遊んでくれるものの、15分もすればやはりさみしくなり「ママ！ママ！あっち？」と言いながら再搜索。

あとは延々と【説得→納得→遊ぶ→ママ搜索】の繰り返し。それから晩ご飯を食べさせたりお風呂に入れたり色々関門はあったが、何とか嫁さんが帰ってくるまで無事に過ごすことができた。嫁さんが帰ってきたときの娘の喜びようはすさまじく、玄関がひらく音を聞くなり一直線に駆けていき力いっぱい抱きついてた。

「相当さみしかったんやなあ」と同時に、「親が思っている以上に子どもは親を求めているんやなあ」と実感。娘と嫁さんがぎゅうっと抱きあっているのをみてしみじみ思った。

嫁さんとはいうと久しぶりの外出がとても楽しかったようで、ほんとにいいリフレッシュになった模様。僕が過ごした一日を、毎日毎日こなしてくれているんだからそりゃそうだろう。嫁さんに限らず世間のママたち、本当にすごい。

「晩ご飯はカレーライスで。できれば3日目のようにトロトロにね。あっ、肉はミンチね」とか軽く言っていた自分に反省。初めて迎えた娘と二人っきりで過ごす一日は、いろんな気づきをくれた一日であった。

(理事・山路知之)

## おすすめの絵本

### 「ほっとする絵本」

すっかり寒くなってきました。今回は雪にまつわる絵本、そして寒い冬にほっと温かい気持ちになれる絵本をご紹介します。

#### 「きつね森の山男」

馬場のぼる 作・絵 こぐま社

きつね森に住むのん気な山男、寒がりの殿様のきつね狩りをやめさせられるでしょうか。毛皮なんかなくても、寒さなんかへっちゃらになるその方法とは！？

#### 「五助じいさんのきつね」

馬場のぼる 作・絵 こぐま社

1人暮らしの五助じいさんのところに子ぎつねが住みつきました。名前はコンコン。コンコンは狐のくせに五助じいさんの使っている「ゆたんぼ」にしか化けられません。山男の好物を食べて、湯たんぼで暖まるなんていうのはいかがですか。

#### 「初雪のふる日」

安房直子作 こみねゆら絵 偕成社

秋の終わりの初雪の降る日。そんな日は白い雪兎が石蹴りをするのです。「片足、両足、とんとんとん」って。雪兎にもさらわれたりしたら……どきどき不思議な少し怖いお話。

#### 「雪の写真家 ベントレー」

ジャクリーン・ブリックス・マーティン作  
メアリー・アセリアン 絵 千葉茂樹 訳 BL出版  
酪農家であって雪の研究家、写真家、ベントレーの伝記絵本です。美しく素朴な木版画が雪の結晶の美しさを伝え、雪の研究に捧げた生涯を描き出します。

#### 「雪の日のたんじょう日」

ヘレン・ケイ 作 バーバラ・クーニー 絵  
あんどろのりこ 訳 長崎出版

誕生日は特別な日です。雪で友達と遊びたくて誕生日が雪になることを願っていたスティーブンだったのですが、大雪で誰も来られないことに。がっかりする少年にみんなの温かい心が素敵な誕生日会を迎えさせてくれます。家族の愛情や互いの思いやりに心がほっかりと温くなる作品です。クーニーの絵も、すばらしいです。

(会員・尾崎望)

## 10年経つとマナーも育つわ

春と秋、岸和田駅付近の商店街で「どんちゃかフェスタ」という催しをしています。大道芸やフリーマーケット、農家のとれとれ野菜とんでもありません。人形劇も、もちろん元気に参加しています、アマチュアですが。フェスタをするについて、「空き店舗で人形劇をしては」と提案したら、商店街のおっちゃんはとても怪訝な顔をし、「シャッターぐらい何ぼでも開けてくれますよ」と言いました。じゃまくさがっているなと思い、今に見ている、どれだけ子どもが喜ぶか思い知らせてやると、闘志を燃やしておっちゃんの後について行きました。

閉まっている店舗には二通りあって、閉めているけれど、中で暮らしている空き店舗と、自分達は別のところで暮らしている空き店舗です。

当然ほんとに空っぽの方の店舗をお借りしようとシャッターをガラガラ空けてもらって絶句。壊れたショーケース、動かなくなったバイク……、おっちゃんの怪訝な顔がわかりました。

じゃまくさがっていると思ったおっちゃんが、商店街の人を呼び集めて、それらを片づけてくれました。何も知らずにすみませんでしたと心の中でわび、「コンセントはどこにありますか」と聞くと、今度は当惑顔。「ここ、誰も住んでしまへんよって、電気も水道も止めてます」。そ、そうなんだ。なんという無知さかげん、もう恥じ入るばかりでした。

さらに、おっちゃんは電柱から臨時に電気を引いてくれ、人形劇の会場を作ってくれたのです。今、そのうちの一箇所は商店街の催し場に変身し、常時人のたまり場になっています。

そんなことで始まった人形劇街角ステージ。毎回3箇所から4箇所の会場があります。初期の頃、開場と同時におばさんが孫をひざの上に、前のど真ん中に陣取り、梃子でも動いてくれませんでした。10年も続いた今、子どもが自然と前に一人で座り、大人は後ろに座るのです。

「一人で見られる子どもは前へ」と声をからす事なく、実にスムーズです。びっくりです。



▲ 普段は手作りショップの店を会場にして

(人形劇団クラルテ・松本則子)

## イベント・行事案内

第9回

### 北摂太鼓集団フェスティバル

2010年3月22日(月・振休)午後1時30分開演

豊能町立ユーベルホール

入場無料

出演チーム決定いたしました!

太鼓集団 童夢/わらべっこ/太鼓塾 一輝  
太鼓組 爽風/和太鼓 響/篠笛の会 篠音  
すいげつ太鼓

ゲスト出演

…光風台小学校/東ときわ台小学校/恒栄会

主催:特定非営利活動法人 北摂こども文化協会  
後援:豊能町・豊能町教育委員会

第9回

### 北摂高校生演劇フェスティバル

2010年1月24日(日)午前10時開演

池田市民文化会館 小ホール

入場無料

出演校決定いたしました!!

府立山田高校 「Twilight ～光と闇の間で～」  
府立桜塚高校 「マスク」  
府立枚方なぎさ高校 「KICK OFF」  
府立夕陽丘高校 「ATOM or, American Trend: Oratorical Mr.」  
関西大学第一高校 「小林少年とピストル」

企画:北摂高校生演劇フェスティバル実行委員会

主催:北摂こども文化協会

後援:池田市教育委員会/大阪府高等学校演劇連盟

第10期

### ひと山まるごとフレイパーク 説明会を開催いたします!

2010年2月13日(土)午後2時～  
コミュニティセンター 2階大会議室  
(池田市栄本町9-1)

○上杉孝實氏講演

「子どもの成長と遊びの関わり  
～山と遊ぶ、人と遊ぶ、心を育てる～」

○活動紹介

○気ままに座談会

★青年ボランティアスタッフ(フレイリーダー)も  
大募集しています。気軽にご参加ください!!

興味のある方は、当協会事務局まで  
お気軽にお問い合わせください!

E-mail:waiwaihitoyama@wombat.zaq.ne.jp

### とんど焼き開催!

天高く燃え立つ校の勢いに、新年への願いを込めて!

西地区 2010年1月16日(土)午前10時～正午  
豊能町立東ときわ台小学校 ※雨天中止

東地区 2010年1月17日(日)午前10時～正午  
豊能町立スポーツ広場 ※雨天決行

みかんや針金を取り除いた状態でしめ縄をご持参ください!  
当日、ぜんざいや豚汁の販売があります。おわんとお箸を  
ご持参ください!

### 編集後記

「ミレニアムだあ!」と言って、よく分から  
ないながらも、わいわいと騒いで迎えた西暦  
2000年。それからついに10年が経とう  
としています。この10年でいろんな変化が  
ありました。万年ダメ虎だったのが常勝球団  
に変わり、お札には野口英世と樋口一葉が新  
たに起用されました。そうそう流行語大賞に  
もなりましたが政権も交代しましたね。次は  
どんな10年となるのでしょうか。(と)

### 会員随時募集中!!

「もっと自分らしく」を合言葉に、北摂こども文化協会は活動しています。

年会費:正会員(総会議決権あり)10,000円  
※ジュニア会員・賛助会員も有・詳細はお問い合わせを!  
入会金:1,000円

### お問い合わせ・お申し込みはこちらまで

●北摂こども文化協会事務局

TEL:072-761-9238/FAX:072-761-9244

E-mail:hokusetsukodomo@wombat.zaq.ne.jp

●豊能事務所☆☆にっこにこ☆☆

TEL:072-738-3435